

親子の健やかな成長をサポート

妊娠から出産を経て子育て期に至るまで切れ目のない支援

―子育て世代包括支援センター「イコロ」―

子育て世代包括支援センターは、妊娠から出産を経て、子育て期に至るまでのさまざまなニーズに対して、切れ目のない支援を「ワンストップ」で提供する拠点です。

本町では、令和2年10月1日に子育て世代包括支援センターを「イコロ」と名付けて開設しました。イコロとは、アイヌ語で「宝もの」を意味します。

昨年4月20日に第一子となる直ちゃん（男の子）を出産し、子育て中の北村正樹さん（25歳）と佳奈さん（26歳）夫婦に「イコロ」について聞きました。

―佳奈さんは、出産を控えた4月1日に足寄町から本町へ転入しましたが、出産前に居住地を変えることに不安はありませんでしたか。

佳奈さん 3月末まで足寄町で介護の仕事をし、退職してからこちらへ来ました。夫の両親がとても良くしてくれ

ましたので、特に不安はなかったです。不安を吹き飛ばすくらい、お義母さんが良くしてくれました（笑）。

―本町の場合、出産医療機関までの移動距離がありますので「一人で居るときに陣痛がきたら」というような不安はありませんでしたか。

佳奈さん それはありました。足寄町でも職場の人に「何かあったら助けてね」という声掛けをしていました。

正樹さん 私は酪農の仕事をしていましたので、たとえば搾乳中に陣痛が始まって、妻から電話がきても気づかなかったと思います。

佳奈さん いぎというときに「ここへ連絡して」というものがあれば、すごく安心できると思います。白糠町の場合、いぎというときには「イコロ」という連絡先があるので、安心していました。



正樹さん 出産時にタクシーや救急車で送迎してくれるようなサポートがあるといいですね。現実的に救急車は難しいのかもしれませんが。

―本町では、出産祝い金や不妊治療にかかる支援など、さまざまな子育て支援を行っています。こうした支援があることを知っていましたか。

佳奈さん 私の場合、3月末まで足寄町にいましたので、白糠町の子育て支援のことは全然知りませんでした。子どもが生まれてからいろいろを知ったのですが、特にありがたいと思っています。助産師さんがいるとい

相談室

役場庁舎1階にある「相談室」。登録などは必要なく、いつでも使用可能です。ただし、相談等があるときは、担当者が不在の場合もありますので、事前に電話連絡をお願いします。



相談室には授乳スペースもあります。カーテンの仕切りでプライバシーを確保することができます。

